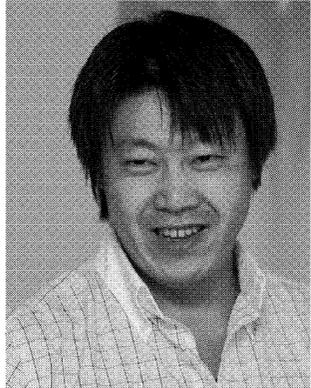


# グリーンフォーラム21 資源・循環技術委員会

# 日本発 温室効果ガス削減貢献量の国際ルール化への動き



日本電機工業会  
環境部 地球環境保全第一課長  
齋藤 潔氏



## 国際主査を日本が務める

TCIRIの新たな



国際電気標準会議 (IEC)には、技術分野ごとに国際標準規格を開発する専門技術委員会(TC)が設置されており、その中に、04年10月に発足したTCIRIも位置づけられる。  
TCIRIは、電気・電子機器全般に共通する環境分野の標準を定める役割を担っている。特に、分野ごとに国際標準規格を開発する専門技術委員会(TC)が設置されており、その中に、04年10月に発足したTCIRIも位置づけられる。

## 電気・電子製品分野におけるGHG排出量算定ルールの開発について — IEC TCIRI WG4の活動について —

国際電気標準会議 (IEC)には、技術分野ごとに国際標準規格を開発する専門技術委員会(TC)が設置されており、その中に、04年10月に発足したTCIRIも位置づけられる。

TCIRIの新たな

TCIRIの新たな

TCIRIの新たな

**DC62725-「ベースラインシナリオ」**

●ベースラインシナリオの設定に関する2つのアプローチ。  
→ "Performance standard" と "project-specific procedure方式"

【ベースライン消費電力量の算定】  
ベースライン消費電力量  
= プロジェクトエネルギー消費効率 × 活動量(稼働時間等)  
× [プロジェクトエネルギー消費効率 / ベースラインエネルギー消費効率]

Performance standard方式	project-specific procedure方式
<ul style="list-style-type: none"> <li>製品の基準省エネ性能を特定</li> <li>ベースライン [製品の基準省エネ性能]</li> <li>プロジェクト [導入される製品の省エネ性能]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の技術、製品→「高効率・低炭素製品への代替」</li> <li>ベースライン [現在普及している一般的な使用される製品]</li> <li>プロジェクト [導入されるGHG削減にポジティブな製品]</li> </ul>

留意事項:  
●製品性能データのサンプリング  
●ベースラインの変化への対応

TCIRIの新たな

TCIRIの新たな

TCIRIの新たな

TCIRIの新たな

TCIRIの新たな

日本化学工業協会 (日化協)は、GHG排出量を評価する手法を、留置店を中心とした「評価」の排出削減で化学産業の貢献度の評価指標となる「c-LCA」(カーボンライフサイクル)を比較し、その総排出量分析手法の統一基準ガイドラインを作成した。

住友化学 気候変動対応推進室 担当部長  
中井 敏雅氏



中井 敏雅氏

## 国際標準づくりでもリード

国際標準づくりでもリード

国際標準づくりでもリード

国際標準づくりでもリード

国際標準づくりでもリード

国際標準づくりでもリード

日刊工業新聞社のグリーンフォーラム21は、2012年度「資源・循環技術委員会」(吉田敬史委員長)がグリーンフューチャーズ社長を委員長に、同委員会は、グリーンフォーラム21活動の要である研究会との相乗効果を引き出し、活動全体の充実・強化を図る目的で06年度に立ち上げた。

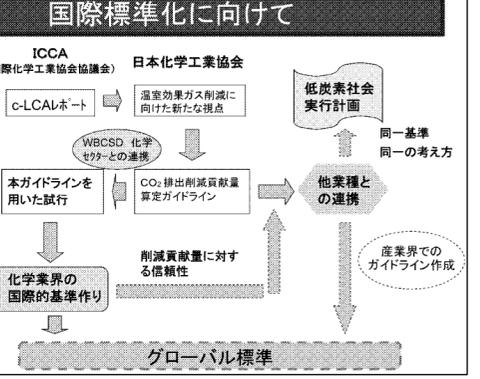
グリーンフォーラム21活動の要である研究会との相乗効果を引き出し、活動全体の充実・強化を図る目的で06年度に立ち上げた。

グリーンフォーラム21活動の要である研究会との相乗効果を引き出し、活動全体の充実・強化を図る目的で06年度に立ち上げた。

グリーンフォーラム21活動の要である研究会との相乗効果を引き出し、活動全体の充実・強化を図る目的で06年度に立ち上げた。

グリーンフォーラム21活動の要である研究会との相乗効果を引き出し、活動全体の充実・強化を図る目的で06年度に立ち上げた。

グリーンフォーラム21活動の要である研究会との相乗効果を引き出し、活動全体の充実・強化を図る目的で06年度に立ち上げた。



## 吉田委員長のコメント

吉田委員長のコメント

吉田委員長のコメント

吉田委員長のコメント

吉田委員長のコメント

吉田委員長のコメント

The trumpet of a prophecy! O Wind,  
If Winter comes, can Spring be far behind?  
『Ode to the West Wind』 by Percy Bysshe Shelley

**GREEN FORUM 21**

現在、環境問題への配慮と豊かさの両立の追求がなければ企業活動が成り立たなくなっています。具体的には、「エネルギー使用量を減らしながら、経済成長を図る」という難題を解決する必要性に迫られています。

そのソリューションと目されている「スマートな低炭素社会」へ着実に移行するため、「エネルギーパラダイム」の変容がキーポイントになっています。自然エネルギーなどの優先活用を実現する革新的技術の開発をはじめ、生活まわりや産業のあり方を変革、創生する復元力も同時に求められます。

とりわけ、エネルギー最適利用をもちらす分散型システムの発展に大きな期待がかかっています。新たな企業価値の創造が望まれます。これはもう、待たないです。

今年、創設22年目となるグリーンフォーラム21は、先導役を力いっぱい果たしていきます。

**エネルギー最適化で  
スマートな低炭素社会**

グリーンフォーラム21の活動に参加しています。

旭化成、岩谷産業、NEC、NTT、大阪ガス、関西電力、住友化学、住友ゴム工業、住友商事、Jパワー、東京ガス、東芝、トヨタ自動車、日本環境認証機構、日本政策投資銀行、日本製紙グループ本社、日立製作所、プリチストン、ホンダ、三井物産、三菱電機